旅に出よう　　方向付け

第１週目は、「ごっこ遊びを通して、プロジェクトのテーマに引き込む」「年中の時の大きくなるの概念を振り返り」「子どもたち自身の休暇中の経験を話し合う」を目的に活動を展開しました。

ごっこ遊びでは、一目でわかる格好で子どもたちの前に現れると、「どこにいくの？」「いつかえってくる？」と子どもの注意を引くことができ、リゾート地や海外の写真を見せて、「〇〇に行きたいんだよね」「どうやったらいける」「何が必要」など話を掘り下げて、プロジェクトに引き込みました。ワークシートや海外の写真を見せ、子どもたちに旅行のイメージを与えることができました。

大きくなるの概念を振り返ると自然に子どもたちから「みんなでへやのおおきさはかったよね」と自身が経験したことをしっかりと覚えていて、「いまはどぉかな??」とみんなで再度、調べてみる様子も見られました。

自身の休暇中や旅行の時の話をすると「くるまでおんせんいったよ」「ひこうきにのって、ディズニーランドにいったよ」など〇〇に乗ってどこかに行ったという話を明確にできていて、１つひとつの話を深く掘り下げて、楽しかったできごとを話し合って楽しみました

お休みのとき、どこにいこっかなぁ

せんせい、かばんがおおきいけど、どっかいくの??

いろいろなかばんを持っていくよ

おおきい、ちゅうくらい、ちいさいのどれつかうのかな??

ぼくもおでかけしてきまーす

旅行ごっこして楽しんだよ

ちゅうくらいのリュック出もとおくにいけるよ

おでかけに、おにんぎょうさんもつれていくよ

砂漠があって、ピラミッドがあるところってどーこだ??

にっぽんがここで！いんどがここだとおもうよ

餅つきのきねをもてるかな

ちいさいきねなら、もてるよ!!そーれ、どっこいしょ!!

ねんちゅうさんのときとかわっているかな??

お部屋の大きさはどれくらい??

あたまのさきがあしのさきまでのばしてくださーい

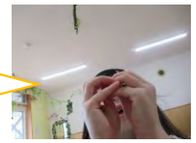
ねんちゅうのときよりひとりすくなくなって、ぼくたちがおおきくなってるのがわかるよ

みんなはカバンに何を入れる??

このこたちも、おでかけのじゅんびをしているよ

わたしは、おんせんにいったとき、おようふくいーっぱいもっていったよ!!

おおきいかばんなら、ちいさいのがたーくさんはいるね



旅に出よう　　見本を見せる

第２週目は、手で重さを量って「重い」「軽い」という概念を認識する。「重すぎる」「軽すぎる」という概念を体験する。今週の活動は、前回の活動で使った、旅行バックを使って、軽さの体験をしました。子どもたちも「ぜんぜんかるいよ」「なか、はいってないじゃん」などと言い、また、反対に両手でやっと持てるような重さの積み木を用意したところ、「おもたーい」「てがいたいよ」と自分で体験したことを言葉で表現して過ごしました。ここでどうしたら、もっと軽く持てるのかと提案をすると、「もっとなかのものをすくなくしたらいいとおもう」や「ちからもちのひとはたかくもてるよ」など子どもたちなりに気づいたことをたくさん話し合いながら楽しむことができた。手で重さを量る活動は【シークエンスブロック】を使って、手で重さと軽さを比べ、高い、低い、長い、短い、太い、細い順番に並べてから重い物、軽い物と分類する様子も見られてきました。

軽いものを持ってみよう

ぼくはちからもちだからこんなことできるよ

かばんがおおきいのにこんなにかるいのは、なんでかな??

かばんのなかになにもはいっていないからじゃない??

きのつみきなのに、もってるかんじがしない

ぶんぶんふっても、おもくないからつかれないよ

つみきってこんなにかるいんだ!!

重いものを持ってみよう

ちからをいれてるのに、ぜんぜんもてない!!

おもすぎて、てがいたいよ～

うぉー!!
おもくてもこんなにたかくもちあげるよ

手で重さ比べしてみよう

かるくすると、こんなにたかくもてるよ

こんどはかるすぎだよ～

みぎのほうがかるくかんじて、ひだりのほうがおもいかな??

もってるかんじは、あまりかわらないのに、おおきいほうがおもいのかな??

シークエンスブロックでいろいろな形を見つけたよ

いろいろなかたちのぶろっくがたくさんあるなぁ

ぼくは、ふとい～ほそいがすきだなぁ

わたしは、たかい～ひくいがきにいったよ

はこのなかをすくなくすれば、もてるんじゃない??

たかい～ひくい

せのじゅんにならんでみたよ!!

旅に出よう　理解を広げる

天秤に触れてみよう

これなににつかうの??

てんびんっていうんだって!!なにかのせて、おもさくらべできるんだって

どっちがおもい??

おもちゃのナイフとケーキはどっちがおもいかな??

これはね、てんびんっていってね、おもさのくらべができるんだよ

第３週目は「天秤を使って重さを比べる」「水を使って一番多い、多い、少ない、一番少ない」という概念を認識して言葉で表現する。を目的に活動を展開しました。

「天秤を使って重さを比べる」活動では、子どもたち自身が初めて見るものに興味津々でどうやって使うか、どっちが重い軽いなど比べて楽しむ姿が見られました。いろいろなものの重さを比べていくことで「〇〇と〇〇は同じ重さだったよ」と形は異なるが、同じ重さのものがあるという気付きを体験することができました。

「水を使って一番多い、多い、少ない、一番少ない」を伝えるために様々な大きさのコップを使っての活動をして、子どもたちは見た目（水位の高さ）で、多いと認識する子が多く、多くの子どもは「なんで??」や「先生ちゃんと水を入れてよ」という子が多く、子どもたちの「知りたい」という気持ちを引き出し、一緒になって楽しむことができる時間でした。

どれが多くて、どれが少ない??

きょうはおみずをつかってなにするの??

あぁーのどがかわいたからおみずのもうかな

ちいさいコップだけどいっぱいはいってるからこれにする

みんな、おなじりょうのおみずじゃないの??

おおきいコップでもみずのりょうがすこしだったらすくないとおもうよ??

みただけじゃ、どのコップがおおいのか、すくないのかわかんないよね??

それしってる!!けいりょうカップっていうんだよ

けいりょうカップがあるとみずのおおい、すくないがみてわかるよね!!

みずとかのりょうをはかれるコップがあるんだって

あきびんだとおもう

ティッシュのはことあきびんはどっちがおもいとおもう??

旅に出よう　　理解を深める

4 週目は「大きさと重さの関連性を体験して理解する」「ものを重さと量の順番に並べる」「目で見て、手で触って、ブロックを大きさ順に並べる」を目的にして活動をしました。「大きさと重さの関連性を体験して理解する」の活動では、小さいカバンに石や重めの玩具を入れ、大きいカバンには木の実や空っぽの財布を入れて子どもに持たせてみると、「小さいカバンの方が重い」「小さいカバンの方には力が必要だね」と気づいたことをどんどん話し合い、大きい＝重いのではなく、中身が入ることで重さが生まれるということもあることを体験することができました。「ものを重さと量の順番に並べる」の活動では、先週の水とコップを使って遊びました。最初に大中小のコップに水を均等に入れたことを伝え、持ってみて、順番に並べてとお願いをすると、持つことで重い順番をわかっている子が多く、あっさりと水の多い順に並べたので、少し難しくして、大中小の３つのコップに均等に水を入れることをお願いしてみると、楽しくなってきたのか、次々にしたい子が増え、みんなで上手に水を分けられているかを判断して楽しみました。「目で見て、手で触って、ブロックを大きさ順に並べる」活動ではシークエンスブロック（長い～短い、高い～低い、大きい～小さい、太い～細い）といったブロックを用意し、自分の選んだブロックを相手より早く片付けるゲームに挑戦したところ、「太い～細いは得意だけど、高い～低いは苦手でうまくできないよ」と自分の苦手な形を発見することができました。

どっちが重いかな??　それはどうして??

どうしてこっちのほうがおもいの??

おもさがぜんぜんちがうよ

おおきいかばんにはなにもはいってないかんじがする

ちいさいかばんのほうが、ちからいれないともてないぞ

ちいさいのに、おもいのはどうして??

かばんのなかになにかはいってるからだよね

おおきいかばんとちいさいかばんで、なかがちがうとこんなにおもさがかわるんだね

シークエンスブロックを使ったゲームに挑戦!!

どっちがさきにならべおえるかきょうそうね!!

ふとい～ほそいのはとくいなんだけどなぁ

５０ずつ分けれるかな??

50ぴったりにみずがはいってるよ

そーっといれるとみずのおとがちいさくきこえるよ

もうちょっといれたほうがいいかな??

そーっといれると、ちょろちょろっておとがきこえるよ

これぐらいがちょうどいいかな??

ちいさいコップにはたくさん、いれて、ちゅうくらいにはすこしすくなめで

おおきいコップにはちょっとでだいじょうぶかな??

おおきいのとちゅうくらいのがみずをいれるのがむずかしい

もうちょっといれたほうがいいかなぁ